

1 プログラムの名称

久留米大学放射線科専門研修プログラム

2 研修期間

3年

3 募集要項

募集人員： 3名

募集期間： 1次募集：日本専門医機構のスケジュールに準ずる。
2次募集：未定

応募資格： 医師免許を有している者
臨床研修を修了もしくは修了見込みの者

応募方法： プログラム応募申請書(1部)*
履歴書(2部)
医師免許証写し(1部)
臨床研修修了証明書もしくは修了見込み証明書(1部)
*申請書は当医局ホームページよりダウンロードして下さい。

選考方法： 書類審査・面接など

選考日： 別途、久留米大学医学部附属病院放射線科ホームページにてお知らせします。

処遇： 大学規定に準ずる。

その他： 久留米大学医学部附属病院放射線科(下記ホームページ)で確認され、ご不明な点はE-mailまたは電話でおたずね下さい。

4 プログラム統括責任者・指導医数

プログラム統括責任者：田上秀一

専攻医指導医数：24名

5 主な連携施設

済生会大牟田病院*、済生会日田病院*、佐世保共済病院*
済生会二日市病院*、JCHO久留米総合病院*、高邦会高木病院*
大牟田市立病院*、九州国際重粒子線がん治療センター
(*:専門研修連携施設)

6 プログラムの特色

放射線科専門医制度の理念のもと、放射線科専門医としての多種多様な使命を果たす人材育成を目的としてプログラムを作成しています。放射線科領域における幅広い知識、錬磨された技能と高い倫理性を備え、コミュニケーション能力とプロフェッショナルリズムを備えた放射線科専攻医を目指した放射線科専門医になれます。専門医研修1年目は放射線科診療に必要な基礎的知識、病態、技能、態度を習得できるよう研修を行います。2、3年目には放射線科専門医レベルの放射線診断、画像下治療、放射線治療の知識を2年間で習得できるよう研修を行います。各分野の経験豊富なエキスパートが同じ仲間として指導します。

7 プログラム統括責任者から一言

放射線医学は「放射線診断学」、「放射線治療学」、「核医学」そして画像下治療(インターベンショナルラジオロジー)を加えた四つの分野で発展し、臨床分野として院内で重要な位置を占めています。画像診断ではCT、MRI、PET、SPECT、USなどを駆使し、IVRではDSA、CTを活用、放射線治療では新しい放射線腫瘍センターができ、高精度治療を行います。これらは病院の中のインフラであり、効率よく運営することが求められます。縁の下の力持ちのように支えていける臨床に優れた放射線科医を育てていきたいと思えます。

8 連絡先・担当者

久留米大学医学部放射線医学講座
TEL:0942-31-7576 FAX:0942-32-9405
E-mail:kradiox@med.kurume-u.ac.jp
HP:https://radiology-kurume.jp
担当:医局長 村木宏一郎

9 研修プログラムのURL

日本医学放射線学会
http://www.radiology.jp/

